

**親子がスマホで挑む！「のみものクイズラリー」
「ファミマ子ども店長 + SDGs」初の企業コラボを練馬区で実施
～映像を通じて、リサイクルの仕組みを楽しく学ぶ～**

株式会社ファミリーマート（本社：東京都港区、代表取締役社長：小谷建夫）は、2026年9月に創立45周年を迎えます。継続して取り組んできた5つのキーワードを土台とし、「いちばんチャレンジ」を合言葉に活動をしてまいります。このたび「いちばん地域に愛される」を目指した取り組みの一環として、企業とのコラボレーションによる「ファミマ子ども店長 + SDGs」の新プログラムを、2026年5月14日（木）にファミリーマート練馬西税務署前店（東京都練馬区）にて開催いたしました。本プログラムは、レジ打ちや品出しなどの職業体験に、食品ロス削減やフードドライブといったSDGs達成に貢献する取り組みに触れる体験を融合させたものです。今回は初の企業コラボレーションとして、コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長 最高経営責任者：カリン・ドラゴン）と連携し、スマートフォンを活用し、映像でペットボトルのリサイクルの仕組みなどを親子で楽しく学べる内容を導入いたしました。



■五感とデジタルで「サステナビリティ」を自分ゴトに

参加したこどもたちは、レジ打ちや品出しに加え、食品ロス削減のため、消費期限が近づいた商品の値引きの仕組みである「エコ割シール」の貼り付け、聴覚や言語に障がいのある方や高齢者の方が来店の際にお買い物をサポートする「コミュニケーション支援ツール」の活用、家庭の食べきれない食品を回収して必要な方へ届ける「ファミマフードドライブ」のクイズなどを体験し、ファミリーマート店舗の仕事がどのように社会貢献につながっているのかを学びました。

中でも、今回のコラボ企画「のみものクイズラリー」では、親子で店舗の売場から2次元コードを探し出し、ペットボトルが生まれ変わる工程などを映像や音声で学びました。クイズに正解するたびに「やった！」と歓声を上げながら盛り上がり、スマートフォンを活用して楽しく学ぶ姿が見られました。



<職業体験の様子>



<のみものクイズラリーの様子>

■初回コラボ開催限定！ファミチキとコカ・コーラ ボトラーズジャパンのロゴでツリーを飾り付け

体験の締めくくりには、今回のプロジェクトの学びや感想を形に残すため、「メッセージツリー」の作成を実施いたしました。こどもたちは、ファミチキやコカ・コーラ ボトラーズジャパンのロゴが描かれた用紙に、「のみものクイズラリーが面白かった」「ペットボトルの補充楽しかった！」などの感想を書き込みました。メッセージは、ツリーの一つひとつ飾り付けられ、色とりどりのロゴとメッセージで彩られたツリーは、本コラボイベントの象徴として、一定期間、店内に掲出されます。

参加した保護者の方からは「普段は知ることができないファミリーマートの仕事を体験でき、貴重な時間でした」「親子でクイズをするのが楽しかったのでまた参加したいです」等の声をいただき、親子で楽しんでいただけるイベントとなりました。



ファミリーマートは、「あなたと、コンビニ、ファミリーマート」のもと、地域に寄り添い、お客さま一人ひとりと家族のようにつながりながら、便利の先にある、なくてはならない場所を目指してまいります。

<参考情報>

■「いちばんチャレンジ」に込められた思い

ファミリーマートは、2026年9月に創立45周年を迎えます。

時代の変化に合わせ、コンビニの枠を超えてお客さまに「いちばん」と選ばれる存在であり続けるため、私たちは「あなたのいちばんをたくさん作る『いちばんチャレンジ』」を新スローガンに掲げました。

この合言葉のもと、「おいしい」「ちょっとおトク」「わくわく楽しい」「ステキが見つかる」「革新的・最先端」「環境にやさしい」「働きたい」「地域に愛される」という8つの分野に基づき、ファミリーマート史上最大の挑戦を続けてまいります。

45周年特設サイト：https://www.family.co.jp/campaign/spot/2026_45th.html

以上